

# 令和3年度 予算特集

# 切れ目のない感染症対策、経済対策、 新しい生活様式の普及に向けて

3月1日から16日まで開かれた第1回市議会定例会で、新年度予算が可決されました。今回の特集では、新年度予算の編成方針、規模や概要、未来創造戦略に基づく各種事業などを紹介します。

<b>予算総額</b> <b>1,569億</b> <b>900万円</b>	前年度比
	一般会計 582億8,000万円 (△3.4%)
	特別会計 492億7,300万円 ( 3.8%)
企業会計 493億5,600万円 (△2.6%)	

## 予算編成の基本方針

本会議初日に小川市長が述べた新年度の予算編成の基本方針などの要旨を抜粋して紹介します。



国の令和3年度の一般会計予算は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に万全を期しつつ、デジタル社会・グリーン社会、活力ある地方、全世代型社会保障制度等の中長期的な課題にも対応する予算編成となっております。

一方、地方の予算編成の指針となります地方財政計画におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で地方税等が大幅に減少しておりますが、地方交付税については、国の加算などによって前年度を上回る額が確保されたほか、財源不足を補う臨時財政対策債が増額され、地方交付税の交付団体ベースでの一般財源総額は、前年度を上回る水準となっております。

こうしたなか、本市の財政状況は、歳入につきましては、根幹となる市税において、新型コロナウイルス感染症の影響などにより、個人市民税および法人市民税を中心に大幅な減収が見込まれますが、償却資産の固定資産税の増収により、市税全体では前年度比2.1%の減となっております。そのほか、地方交付税も合併算定替が令和2年度で終了するため、大きく減少すると見込んでおりますが、臨時財政対策債の増額によって、一般財源の総額では前年度と同水準

となっております。

一方、歳出につきましては、税収減に対応して事務事業を大胆に見直したほか、本年4月に市長選挙を控えていることから、市民生活と密接な関わりがある事業や緊急性の高い事業を優先に絞り込む、骨太の骨格予算として編成しました。

当初予算としては、前年度比3.4%の減となりましたが、令和2年度補正予算と一体的に編成し、切れ目のない感染症対策、経済対策、新しい生活様式の普及に全力で取り組む予算といたしました。

## 大垣市 会計の種類

本市には、大きく分けると一般会計、特別会計、企業会計の3つの会計があります。

- ①**一般会計**…市税や地方交付税などの収入で、子育てや福祉、教育、環境など、皆さんの生活に関わりの深い事業を行う会計です
- ②**特別会計**…保険料などの特定の収入で特定の事業を行い、一般会計とは別に経理する会計です。国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療など13の特別会計があります
- ③**企業会計**…民間企業と同じように、主にサービスの提供により得た収入で、その支出を賄う会計です。病院や水道などの6つの企業会計があります

## 一般会計 (歳入)

一般会計の歳入は、全体の45.5%を占める市税が264億9,000万円の前年度比2.1%の減となり、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う個人所得の減

少や企業収益の悪化による減収などを見込んでいます。

構成比は、市税などの自主財源が57.6%、借金である市債や国から交付される地方交付税などの依存財源が42.4%を占めています。

歳入の根幹である市税は、0.7ポイント増の45.5%を占め、次

いで依存財源である国庫支出金が1.9ポイント増の12.8%となっております。

市債は、建設事業債が減となる一方、地方の財源不足を補うための特例債である臨時財政対策債が増となったため、2.0ポイント増の9.0%となっております。

区分	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	前年度比
市税	264億9,000万円	270億7,000万円	△ 2.1 %
諸収入	26億7,800万円	25億2,269万円	6.2 %
緑入金	13億5,053万円	26億8,635万円	△ 49.7 %
使用料及び手数料	10億8,246万円	11億 432万円	△ 2.0 %
寄附金	8億7,818万円	7億2,397万円	21.3 %
その他	10億7,649万円	11億6,967万円	△ 8.0 %
国庫支出金	74億5,320万円	65億9,266万円	13.1 %
市債	52億4,610万円	42億5,110万円	23.4 %
県支出金	39億 704万円	55億4,524万円	△ 29.5 %
地方消費税交付金	34億5,500万円	36億9,400万円	△ 6.5 %
地方交付税	33億円	37億4,000万円	△ 11.8 %
地方譲与税	5億4,100万円	5億7,700万円	△ 6.2 %
その他	8億2,200万円	6億8,300万円	20.4 %
合計	582億8,000万円	603億6,000万円	△ 3.4 %

